

令和4年度第6回運営委員会 議事録

■日時：令和4年11月22日（火）14:00～16:00

■手法：Web会議システム（Zoom）

■参加：鈴木勝行、大熊勝、宮崎弘子、佐藤英人、川島秀男、木内勝司、浅井敬三、松本明世、山本実穂、山本悦男、渡邊勇

■議長：鈴木勝行

■書記：宮崎弘子、

■資料：次第、西武鉄橋床固め工現場画像

■議題

1. 標識アユ遡上調査について

- ・調査結果をまとめ作成について

今年度は標識アユの放流数が400尾弱と少なかったこともあり、情報は2件のみで十分なデータが取れなかった。

データの作り直しをしてサイサン環境保全基金助成事業の報告書をまとめる。（鈴木）

2. 魚釣り体験イベントについて

《1》今年の反省から

- ・4回目（都幾川二瀬橋）をサイサン環境保全基金の依頼により10月に実施したが、増水・寒さのために、子どもたちに川に入ってもらうことが不可能だった。今後、10月の実施は無理。
- ・年3回の実施で充分。
- ・城西大学（高麗川会場）、伊田テクノス・細村建設（越辺川会場）のスタッフ協力や簡易トイレ設置等協力は、大変助かった。
- ・都幾川での実施について、二瀬橋の周辺は、参加者の駐車場の確保が困難、荷物の運搬が困難→玉川中学校裏（駐車場、トイレあり）での実施を候補として検討したらどうか。→河川敷での「火」を使用不可、川幅が狭いなどマイナス要件、当日の一般家族の受け入れなどの検討が必要である。
- ・天然アユ（松本様提供）を参加者に味わってもらっての感想（アンケート）をとりたい→次年度より実施。
- ・次年度も三谷様が養殖アユを提供可能ならば、天然アユと養殖アユの違いを味わってほしい。

《2》来年度の開催について

年3回実施の方向で、サイサン環境保全基金に助成申請を提出（2023年2月 鈴木）

3. 水質調査について

- ・本年度、マップの印刷を500部に減らしたところ不足気味だったので、次年度は700部を印刷。
- ・武州入間川PJ助成事業報告書をまとめる。（宮崎）
決算額：165,740円（交付決定額199,800円）

- ・次年度も EC メーターを概ね 8 台購入し、すべて新しいものに変える予定。2023 年度申請書を提出する。(2023 年 2 月 宮崎)
- ・全国水環境マップ実行委員会 (12/3)

4. 荒川自然再生協議会他について

- ・荒川太郎衛門地区自然再生地においてイベントを行った。(11/19 セイダカアワダチソウ選手権など実施)
- ・今後、民間自力での管理が荒川上流河川事務所から提案されている。

5. 遡上環境改善活動について

《1》加治橋・西武鉄橋床固め工の改修工事について

現場の画像(木内様提供)を見て意見交換を行った。今後、県土整備事務所に確認を行う。

《2》長楽堰の遡上環境改善について

今後の工事方法や方向性について意見交換を行った。

6. 2022 年度シンポジウムについて

- ・実施日：《第一》2023 年 3 月 19 日(日)《第二》3 月 26 日(日)
- ・方法：ZOOM ハイブリッド方式(オンライン&対面)
- ・会場：入間市民活動センター(イルミン)

7. その他

- ・鳩山の小久保氏から問い合わせ(川掃除等に参加したい)について、水質調査に協力してもらうよう働きかける。
- ・広報あらかわ 元データ復活後になるため発行未定。

◆次回予定 令和 4 年度第 7 回運営会議 / 日時：2022 年 12 月 20 日(火)14:00～
Web 会議システム(Zoom)

以上